그런데당신이

뇌목숨보

战錢

川亭増

ㅎ)

同胞와や

京城七四五登番

(四四頁)

•	"用本智《本智八古代专项号八字!	外下部分中 农人士 片部层岭谷	一起な(南川江)のや スセツスピュ	上母(江景驛)的月花升程上部四下	의 지난당이심육일으면세기장매절	中工日日八四 早月早冬日日早旬	日安古中 全替者部以外 基金	世農牛窃盗逮捕	三月44(香岡寺)りんち、十三十三日日4七(金巻銀二四)ショナる	兩中·家屋崩壞 三五ンキャリの用すな、女命二旦也引力大金養婦	雨
不設部	仁川宮町沿	大徐 八五·八〇 八五·九○	野は「弘原清原義」に対ってきなの一上	東六千六百九十一頭工馬を五嶋1一萬十十六百九十一頭工馬を五嶋1一	一・京徽局の收入上何等變化小司令		東京市内の政治な電報や災害の	一州地方是官會議者開井司井司斗	日專門家中調查甲依許甲橫濱港	関係哲業者と其取引範圍の對から嚴重立問限を受むいのい	工更可从
	て川米豆取引所仲買人		4・5年での文章北京の南北戦の日形の小窓等に野直派の南北戦の日形の外窓	現在2 家畜及家舎裏土扱する 生き 総頭数百六十萬七千七百七頭 9日		本知の可以 と では、一直 は、一直 は、一直 は、一直 は、一直 は、一直 は、一直 は、一直	一大方多。近年科	「全急速可召集を必要との今年	不帝都復興後する横濱復興年間匿る助ニュ闘係がなる者のと思惟す中更な	●依む寺 貴金屬学所有む劣を其所有額金九月二十一日々刈申智事材策・呈通貨監督官● 即時詣約貴金屬金徵む斗そ布告号公示も刈斗此	* 依むる
電表(コ) 又や(コター	-四线《始节》九线二三跳巡节	大阪株式	スのスピテナリニャ Aの男は本一司 スのスピテナリニャ Aの男は本一司	總督府の月調査が昨年十二月末日	小数可以不紊可三分之一可读对可	領・三十八萬大千三百十八圓五十八百十八百十八百十八百十八百十八百十八百十八百十八百十八百十八百十八回五十八百十八回五十八百十八回五十八百十八百十八百十八百十八百十八百十八百十八百十八百十八百十八百十八百十八百十		ロ叉災害可問하りを訓令を破り作りの人の人の人の人の人の人の人の人の人の人の人の人の人の人の人の人の人の人の	ス選舉人名簿コ作成の完成を引ゅり呼至年度日総選擧七大冠其時の	3 獨逸全近者通貨司安定全嗣立外努力中可引入公司其一部	()()()()()()()()()()()()()()()()()()()
のでは一旦に	我并为中限4不成可止了第四節 医地五節六十	月限 四 、七〇 四 、六〇 和 八〇 和 八〇 四 、十〇 四 、十〇	丁甲成次を前田は天中は翌月十三十一十何如三不占辭を古ず中黎以上南二	家畜及家禽數	題著判域少せ中競送ので者等を承幾分間増加も傾向する向見旅客を	九十二文数一千七万九十六文、 6九四百二十五回五十三錢の日前週旬	接三六	一長官合議の召集のオな必要が外に東京記) 山本内閣成立後地	タムナ延期を開き一期間即四個な縣會議員選舉延期 7 刺のや砂布リ	远通貨監督官、貴金屬徵發	四一獨
とから	一生返於即呼小頭可止却引入十九錢包反尚書受可五四十	月限二四十七〇二四十二〇	姿を運命を挽回を9叶みとご味¶ 一鴈南飛りも黎氏の南行の将次通	19利用を考慮を及りいのい	おサムト教恤品□輸送→呈因す。状態→何變助のユニ亦是不振者呈	1. 九百十一枚金額九百三十三萬九千〇 14 至すや週間交換高や二萬五千	の難山三七	復興問題歸定後	(東京電報) 東京府外四縣 15	古む保険を提供が中立中国や	白い。
仁川米豆取引所仲貴人 ————————————————————————————————————	一十五线《始》为此際《	月限二四一、八〇二四十、三〇二月限二四一、七〇二四十二〇二	四句七白藏四風小刘所瑟を大局刊士	寺 되	州も越旨の不下が中尚且貨車運用	京城事形交換所引十日皇中司十五	〇全州三五	地方長官誕期	後海	专问復習り獨逸の當から緊急も事と 故是獨進を此目的可對不過す父女用尚且[引き]地方の獨逸主權を維持하五[异可]	
	一十三旬と星が駒での対象で		ル対β欠審淺は可斗引ニスリム下 直派コ跳梁の夕照揮戈→落霞反映.4	そ全然生疎もNヰ此際の	及多期七一般赞素品コ融送き迅速枕木其他工事用品き運送すり秋季	手形交換增加	各地別是示可更如	9 曾三年哲多期望不可可	寅 2	中国各方面可派送並獨逸側の 間牒を徒の問題の解決の困難の重要を重要を開発を開発を開発を開発を開める。	
4 當市場も引き硬勢を持支のも中一形勢を敷す丁甲反動す不無も同時	上邊好	初付。此價、此	サゼロ▲のラモ解釋すり上四句と「江上西風緊、一脳南飛る楽道」り	ジンを致しては、 ジャンの はいか はいか はいまま できる はいかい まま 皮染め 偏傾 も結果	すめ合も此限散期を利用すら率す すめたり 現在利用品の野者が増加	一同社解散作の對かい所識をいりいる。後一時半日臨時株主総合書限可工	12個向き示すと対法九日母改良米の「多十四行さ」 ひげん	2 選舉の自由公平を維持なの過	付別な合き公布当日まずは適づか受す	政策二星州银本的解决习目的者 成就习不能可可又假合作大型贡献。要	干政策
後阪地	· 1 1 1 1 1 1 1 1 1	月十七日前傷	揮戈夕照中、落霞反映藝花紅、白蘋	引用立み投源酸以外努力が引きる	・純屯敷外催司五百十七屯の増加	朝鮮海陸物產會社之來二十六日午		比較野はいびりりは百公百二	第九條 委員を団務大臣の禮遇を一の命を受すの諸者を慶びむ	7月10日と王奇府極り抵抗者 機續하거斗又或政府長移進하せの一塲早演說者行前史引引斗	ずり如左
呈係	一錢2約五十丁早節 阪地二節四十	三品品	引一号の中一級詩をサニリ「汽作用下も當時1天准村扶胤み「テナ	題的別是不好放品此者有組合等的	加減	解散是附議		可面責用任む非不法者敢行引	1分子受け上者多十意理上 お昨内閣のお此音命が立幹事長	「伯林館)獨逸首相『本島の本里』氏や獨逸各新聞の代表者の外野 おの内閣のは此号命か五天 (伯林館) 獨逸首相『本島の本里』氏や獨逸各新聞の代表者の外野 おの内閣のは此号命か五	第(伯林
歌星派影	二十六丁低可初付	電話長二八二·長二八三番	初の日七模様の叶▲ユリ田黎以外の「日本村様の「日本村様の」	合甲手州农外上水香菜及上河難包情感叫在甘二星地方	F IN	海生物產會社		おい世の疑惑を招到な中如い	命引車部移量處理計	二十	; ` }
近千八百万40m五千万年間のト サラム中衛地を地場有力筋の図の	ドル愛い場所を選手	助	り日きコカ家州を基意大き応見し合派の統の中希望總統のユーの財	豫算の極可貧弱可非積極的可提助	i ii	2. 信製留を引の依托を受する可引の		き難保証以中各員を部下号戒	第七條 幹事長七委員四村此書前	主權、自由回復論	翟
対資氣小圧整かり脱松剪将上板を一条風雨小有かり前上り		豆取引所仲買人	就一の移す日銀力統一寺司斗七八段。こさの七季で音節在すり武力	後に立し女!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!	 %	品共産を出る中に上て頂上別別日本の答案を開きるの名の上別業	一件終出是發計正朝鮮。村上院司	長司意志事付度하五其言助を	一名 作亦若干 # 董甘 第六條 帝都復興審議會 三幹專品	■多級日支拂證文三即時於付替者於諾可引即の日	出事以外
智前二四	中 り 見と 下 茂	 		有的の稍可有力可利用可受到的	泛	月末全部完成を豫定の故呈來月一	5年七日本4分と各取引市4月到4年7日本4日本4日本4日本4日本4日本4日本4日本4日本4日本4日本4日本4日本4日	者互或を悄實の左右耳中或や、標子利用が引かるご思察事務期	Ĺ	賠償金3支棚保證の2政府3所有財産 全部そ佛國政府3提方『呂権兵』NH叉或將來指手。 撃さい 通貨を保証 7身る	ラの一
何をはなった。日本の一時の現像の不過をせ不啻可深とあった。日本の一時の現像の不過をせ不啻可深	似是叶五七	同四三七〇		なが関する融機同音段なも刻下の	十一日早時十六日の至可を多年 光光 東上光 ご	高雄倉運跃。則是上新選中上日子(容可厩舎三棟、兩天取引場、病舎、	1 選者日本の大震災三四か・緊急	或《存權者》迷惑列的中或名	は守る別哉小旨介料の受けりは議の議長の耳中総裁小事故小布	この後には「人気みを対し」氏外言明がは日帰國の萬若	(倫敦
出す五當市梅三比の帝制斗の多小	砂金上がる上がる	同三八〇		組合外同様の機能・前の小答案登一利事業の從めのも開始の以上産業	草重兪犬兄	京野家帝皇社・村や日下六十頭收入。	計型司買或氐客		하	獨逸首相言明	
サギド語・11917年最多に発する。	で三年間	7升 100		員相五四救濟中目的智を元來小營	10.10 同	泛旨拿出 月卷	を批判小量便	駅 護	事 2	遊賞金支肺 深証	
曾要設計作今後は周子貞見中文を「サン情報が有計の三里市中人気と」	答证多处也因而大户九号斗专门人情记者伴却五二節叫六十錢の刀小	市	▲元首曾五瀦白吴羽攝政内閣二星 世華 31 北京政局を着二星変棋場の中で	H	前一六、10 前七、11	鮮略闘を添すめの引	1月2、地域できるでで	日捷間の迫む中各府縣では三日本統領を対している。	と言く	逸所有財產提供	獨
梁風雨呈因\$14.00水家屋9.7少4.休日中9日本山陰道鳥取市附近4	明りこと	同の大〇八九五	家門古詩小为中廷家門古詩小为中廷	朝鮮水產資金	後四〇五後五、	勝古殿は簡単な説明を附か五此の			金大臣の金組織を	19	
阪軟仁硬	場	百分二二〇	民 高 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日	別	前一二、〇〇後一、一前七、五五前九、一	七十二年の六十七紀後遊覧計第三名一世間、11週間旅行斗三種の足分하五	4 米や寛却の五繭洲栗き購入みや2世段が思考で低下可の栗を常食の1	縣會議員選挙と其期日の延期一今四年大震災星医司の災害地	第二條 帝都復興審議會已經裁一	L Y	
121五五零	インドリーストナー ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	力月十七日	員會命替(各通)(以上九月十五日)	七、〇四在來種一八、〇五%当品	退潮發成與着	「おり見耳のや日右モー週間、十日一日の深」の日モ小田子号印刷配付	一般金融平逼迫上朝鮮人平生活	の関連如左訓令を後ずやりい	事事 导出 化乙酰糖 地大巨叶 建液矿	我三州時局を解決 甘事を望むし	調がいい。
現物質質 電話長大丘〇年 有個體學 長一四一系		勞	小學校及普通學校教育試驗臨時委同一本維一四一本維	二在來種一、六四〇呎の日穀良	を一日三次往復○呈咸州退潮南 中一日三次往復○呈咸州退潮南	がは、我国は、日本の中国朝鮮版の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の	学 二甲流失り多引工长高貴子終料	これの 日本の 日本の	他慶災地の復興の開き重要諸の第二條、帝都復興審議介と帝都は	おお五休服を同句がお引えない。 一般者清末に元次の共の中では、	
11 坂倉仲買店			同售業學校教諭 渡邊 齊治!	〇一〇神力四、八二三多摩錦六四一立米のモ九千百十五呎中穀良都二	「「「「「」」 「「」」 「「」」 「「」」 「」	一长叶と観閲皆呈明辞各也の現だる。別素品共進會の月七日本方面の月	火ニ今秋の秋穫の依む外他道外の、日間三茂石の移田のダモの此種。	(東京電) 後藤内務大臣・震	野は2分割では3つ第代9 客語台)、魔東孫大元帥3月 殺む通電の言語スラスもより	り 和 立 ス
仁川米豆取引所仲 伐人 オリ級取扱高一大 八三大 九〇〇	ニセン	多 鱼恋了	同實業學校長 遊田 市造	1、11日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日	鏡北線西湖洋退潮開十一哩四	朝鮮旅行案內	鮮木の移出の盆々増加から最近	格別 時 時 時 時 時 時 時 時 時 時 時 時 時	第一條 帝都復興審議會七內閣總	上盤リストリエル 中國人の後の隨いの國家を第1	
以闭题文155~15555000000000000000000000000000000	名	が人	同師範傳校長 渡邊 洞雲	山一四瓦朔菲内 1、m七六十多日豆七大阪二二、六二六下朔二九釜	更 東 輸 開 過	の進捗すららす	「治爾資阻」日本震災呈因む	一後藤内相訓令	7.決定公布ヨッリ 4.	是既司九月十一日上海の來せ!又資仕者盡利以刊为天贄印引。	コール個人
中限	也月	水水	同	一六〇、朝鮮內一、五四七四毫天四芝罘一〇、青島一、二七三、天津	可切性 起阴	成耳亚内部	当州区 險 女子	終定のみのみ	(東京電報) 既報せ帝	マ 科網記書立下の日 対失 動力の	中ではいい。
取組高	二七八八八		同類類學校教諭 吉留丑之助	三八荷水一、四五〇、大沙匹、〇九	月一日早时運轉が川耳の日 意外呈速が完成可少なこれ	「あみユ陳列切の段倫玉亦着々進捗	U 設計が、可吹付引 と本年度供給過剰額八十萬俵外が	遅い呼互來年一月末々不七竣工		\$P\$()	
大節ニナ三関ウ九銭	二七、八五	当一次相	校長原	五八、五〇〇東京八六〇横第三、五十十年十十年十十年十十年十十年十十年十十年十十年十十年十十年十十年十十年十十年	國們鐵道 9 會鄉鄉計畫 一	166.6666666666666666666666666666666666	7、天中砂糖コ被害額の約百萬俵を	▲大藏省内務省文部省 大藏省	復興議	元 各	(大)
三年三月二十八 二十三月二十八	大節ニー七、七五	11710	朝鲜公立師範學校長川上新之助	穀物輸移出高及輸出地別數量玄米		日の内の調査の依む今慶尚附道の出版が、日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日	一 (大听显耀) 東京方面今回81	▲遞信名 印刷局基址		「一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一	二十八十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二
二節 二十三圓十三錢	四節 二七、六九	群山穀物市場	小學校及普通學校教員試驗委員會	龍山種九九、六七日湯種、三三%品	副門墩道犬	→取が作計監の進捗の努力かと日	一砂糖損害額	室林野管理局隣 鬼母外門。	大智の記の有力を銀銭の日規模は平省の説の有力を銀銭の日規模は	10年	月 完炎五
公定價格	二節 二七、四二二節 二七、四九	出来高 一手四百石二十月末11五 二五二月中二四、四五二	同 春日 林八里 有到象五郎	一種二四、〇九大兵湍種七九呎9日大豆七二萬四千百七十六呎中龜山	中的各不適用機下各次定村日日日日	本務所者會場內內移可立分斗連絡又豆京城份贊留內州三法十五日早日	十九銭 十一月附不調呈決定す	●大川市及警見書 ちゅうり	中昨近そ局平省日散七治滅ず五院子の上等都村の		P
高價 二十三圓三十錢 二十三圓〇九錢	節 二七、九〇	京城穀物市場	道姿色長者命替	示すのユー 四六%品村前抄合き	目的等時對外該地量調查別可之	コ職員一同の準備の忙殺がそ中の	※ 三十四周三十段 十月限三十四	其総費로一千萬圓せ計上で中建	明 影	万黎	
利付 二十三圓三十段	(九月)	『月末1121、八〇七月中1111、六〇 紀 長二七 〇〇副 太二大 五〇	小學校及普通學校改員试驗忠青化 一總督府事務官 大島 破節 5	摩錦一、九九郡尾、六四在來種七、	む日巌鈸を拂下í而積、使用方法及 能も者成歓、沙里院古邑ヨ三個所	の関系の主体の自然のとの後二十日の東の共産の主体の対象の主体をは、	1. 閉:	門到着を待すい各官廳を博覧會	外如なそ關係外無な引み主張ない。 省ヨニ種類の月英一部十名職	所明日刊 基础计 院	現場の変
七年七日多島(自己)	大阪	大邱穀物市場	1 1/4/1	'斗穀艮都六、三〇神カ八七、八六多 '水種五、五三四其他一、〇三三叺。	辛見すツユ現在拂下請願中拂下可干三百万十四日八十億○早里決定	副共準備進捗	* 4合名収引・對・砂解合決定委員 (東京戦) 東京米岡商品取引	計量終了計放見上月五日かりない。	↑種々♀ 意見の有むゆが新り、このでは、	(重慶十三日後世)十三日午後四時日本軍艦平戸號小宜陽丸遺郷對か・種々の意見の有数(重慶十三日後世)十三日午後四時日本軍艦平戸號小宜陽丸遺郷對か・種々の意見の有数	(爪慶
六節 二十三圓六十五	- F	十月末二四、四〇七月中二三、四〇 第一点二万一〇龍・太二七十〇	為替取扱金遞信名中電請許父母中	八多摩錦一、四二〇、龜尾四五八在門「桑耳者ニーブ和スプニー・七九	于三百八十四周 八十卷二是其 英百計四萬九千七百三十六坪、三萬九	中の故是不遠間閉始耳叫叶り斗	委員會	(東京電)震災官廳の再建	け形りょ登りよ見英文名等も実成行の對お呼政府側の	本軍艦涪州到着	日
三年 二十三個四十七	3	教物市場	信局を大阪中央局を経由が中電信点・小瀬次其數外増加が攻合・豆々返	歩合白米のそ七萬一千四百五十九	二十七錢定州三萬坪金額三萬圓絲二五百九十四坪金額一千六百三十圓	可多甘二生大阪中央電信省可交渉 を配信祭替の動かりと希望的と人	米品取引所	文字 篇 建	野中の十五日閣議の内閣僚の意見	質の調査を向せれ 一部写 消息通子化問題を地方的問題を解すがならず	日 八 次部 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
二節二十三國二十八)	4中平平 三九那四分一《分》安》	者の劉司の金真提助事依頼が七者に	穀物検査総数で對も主要品種名外一・ダユ	土興二十六段 塞	局配達區内の中尚且慶災地の政治	可問的依非非致擠見者小多數可達	和谷州院教士七山本首相多助門	(京電) 東京復興執行	四日諸人斗協力が吟事質者調査中の2叉中國側の村三外交合や刊菪式のHもひろの 日本側の村で領事を現場の派遣が	(一) * 中 粉 母 奶
公定價格 二十三四十三百	- Walling	「子」(一分高)(一分高)	東京演習の 電腦等上列并正式 電信為替取扱電請	不合格二、〇元%等級歩合・全示す	垃款付近八下四三三 坪 其金 額三千七百三	***(船井戸、世田谷、千住、橫濱3各) 東京市外のそ淀橋、巣鴨、遊谷、 大	川・中共成績の極可良好が中国人自動の英氏の教育の	ス機似かり同科リュ次路が後衛	院或院子	を情報を添附を中東京外務省の 請訓を後指揮を要求の父へ「四十分日」、「見りとす。」、「一八八年帝」了作名的日	月九年前
高値 二十三郎子十八郎 二十三郎子十八郎	女和世		2	九〇三等四三、〇三四等三三、一九一等一五	下せ者と南川附近-関係所有地を本年	推 指定量要対外はないほうプラー	地組織す工其附近根岸を中心の三	自分でするです。 含せ戒殴分型撤疫・関す・罹災	交电 筬 刷 当 6	医为事件等复制查	作
1	同金州 二二九〇		減少型外の他道七多數增加可以以一可與の十萬八千九百三十七首を	九六以二星合格步合九七、九〇%	本年も	大阪中村郵便二里送達甘	可以我们像是叶叶上四人自然的一种 可少合二里五六名式十一分除豆	可数	水大震災の對かい告論文十級から水大震災の對かい告論文十級「日本」	レア・レーストード・デー・コレー・オーストークロート では、一日本館隊司令官の擔任も中の中	十一年發備司
電信略『〇ヶ』又七『明話長 八 五 六	向世榮島		豆見か号全南を豚『九千二百六十	等一、一五九二等二、八四五三等一	鐵道用地拂	※) 幾4次が非受害サロ斗を払服と囚穴、原則上官報及新聞電報を推信	4 人約五百名中三分3一七断寸歸午 刑務所の 4七典獄3字昱解放む	後可閉骨型大震災營後實委員會 (東京電) 後蔵内相や十五日	完 计	緩十一隻日本十隻米國八 隻 ※國八隻ニュ匆組織も昨第一期「四日蜀電」 及國 4 長江繁備聯合 解除組織件 4 大船決定も	下 · 後英國軍
店主 車 豐	和布代大	電話長一八〇番 出	十六首手増加すめる可更も地方別七百二十五頭鷄モニ十四萬八千二	大叺の検査のリ其中持ず二五一一一元のサムの大豆で二萬四千百七十	*十五名の不足が	は、限す不在すは、限す不在すは、関す不在すは、関するとする。は、関するとする。は、関するとする。は、関するとする。は、関するとする。は、関するとする。は、関するとする。は、関するとする。は、関するとする。は、関するとする。は、関するとする。は、関するとする。は、関するとする。は、関するとする。は、関するとするとする。は、関するとするとする。は、関するとするとするとする。は、関するとするとするとするとするとするとするとするとするとするとするとするとするとす	(横濱) 横濱市大火災中横		事 2 年 4 年 4 年 4 年 4 年 4 年 4 年 4 年 4 年 4 年	第一期司令官や日本の擔任	
3	白頭山	:	頭号増加サスリ次の豚を八萬九千七十百三十九匹紹羊も二百三十七	二八二等一七等外七二%日步合士	名叫比朴卟七名叫骨加朴亚前月中人十六名) 二里前月上半半二十四	五、罹災地の政治な私報のや暗聴	歴人と変	大震災善後	一定社後御栽り書紀寺・五日号公会開せ緊急勅令者十五日閣議の村は	長江聯合艦隊組織 響	13
. ا	00.11	5)所仲以人	五頭驟や九十四頭を減少す五山羊	二七一二等一二四、等外五〇四队	上半三十一名(日本人十五名朝鮮	四、無事者說中立其他禮儀可私知	相便や種々の便宜も興む中の中	對하咋念啟習为可引云々	姐權,漁業權爭爭存稅期間延長1 (東京市報) 特許權、商票權。	を い の は の に の に に に に に に に に に に に に に	() () () ()
上下了高低可差外五十分	五人,000	ガラー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー	設計す二千四百二十七頁建立二百一千五百二十四十四十七日三十四十七日三十四十七日三十四十七日三十二日三十二日三十二日三十二日三十二日三十二日三十二日三十二日三十二日三十二	第一千四百五十九以甲檢查ョ 马 其	枚金額三千三百四十七四八十錢9	1 三、新聞党報や一日二四三一同三十三、新聞党報や一日二四三一同三	9 十二日三次定がまそ日解詞代理を 野外増加サスシー行名出設モナ		特許權其他	医深量排 <code-block>设施 人名阿里德 老无分司 各處可见置可引術底的可困難が狀態可以 马合凹 空间级可一年式交代が外景 線樣可</code-block>	河 三 五 又 聯 介
三月二十菱三三	大四,00	二十一片十六分之十	班号被少事五平北七最多可11萬九三千百六十八頭咸北七五十二十七	不合格人〇%专示引擎五白米七七二〇〇三零 四、〇三四零 九、七八	形。四十三枚、一萬七百十圓五十	人口、私報や三十字以内の限定者と、よる報が作者	4 保解四のは三窓加が七番からは	近六百萬曜とと多組ます。三分之一の損害も蒙った。	緊急勅令公布	オリタリを説す有り立聯合艦隊司令官4人選せ 優者問題が復り根据生半日脳優科史全ニエ 此際聯合長江豫備艦隊組織	か ● 管現れ
を不成り十二岁まな、「~~~」と関心十六銭で情報を携が上で	新永卉時勢	九月十七日 激吐 電	ツム中辺が地方別里見が哲全北や	四、五八一等三八、八一二等一、二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十	京城事形交換所九月上半年不渡手	· 一部分間抄受者停止事中心通信者	が順期を四五十名「連り資達」の簡単の中通過サポートの可能を	经不胜之的被外上的现在 电影电影	神文の 中	11.00000000000000000000000000000000000	重都 !!
▲箭七節 医地九筛八十八业斗子		KIL KIT ALL ALL ALL ALL ALL ALL ALL ALL ALL AL	中八第三千正コ七十三頁 11 音がりのの単一を組計	四等 八九三不合格七一以里合格	下笠戶 沙雪口	風(全焼風城の小甲配建対大学ユリー) 丁目は除む一個のり此以外のセ	在 女條件工里하工其手續再加甘工在 女沙亞結果護國日滯在刘卟日登	B作主及每次重记地用用 抗路 4 配可各汽船 + 是五百呎 9 上同會社 +	勝入路を現在東海日本中國出事! 代物船七隻を拂下すませる此等!	縁前合日4日本9主席セ 関係上日本関ラ表面上此ず建功な作业を問題が再燃がり 米國側4月艦隊聯合者主張がスムト	一 財政総裁
六銭ユエ下押せ後二丁高ガ八二尺がダリル反対軟殊を着井ユニ	一八九〇	には、 はは、 はは、 はい、 は八大、 大な大・ 内は には、 にない。 に、 に、 に、 に、 に、 に、 に、 に、 に、 に、	在來種五百三萬一千百八十八首日,良種及雜種八十四萬三千三十九首	八二等一〇九四三等六七二八二等三、五三	1合計 豆、カー へ三元	三 局部内中薬門局属内中永田町二三 局部内中薬門局属内中薬門局属内中永田町二	新 三日本人介書経由のい非公式ニージョン・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	安放 二三号 汽船存配 可對非中容的 "好",这一	(華盛館十四日登) 米調船舶	デー得可止仍可今日の至りサイド 其後米船 『中日本、年時1』提議せ中中國他ニミギリ外人の生命財産者 確實可保護の及	(作) 中央旅館
▲第六節 中限+依然不成 9		10 M: 0 - 244 - 000	百八十七萬四千二百二十七首中以三頭獅羊 *二千百五十三頭獅羊 *二	立米4調査総数モ九千百十五叺中	回利札 201 14 001	「		日、白、草、下	上四行十二八十十二班等開業之	(上海電) 日英米佛湖合長江經備艦隊組織問題を去三月一次北京 「上海電」 日英米佛湖合長江經備艦隊組織問題を去三月一次北京 上海	(上班
九錢可給即昨大十二錢戶对反		股	七百十四頭山羊ゃ二萬三千百九十	中国穀物検査過數で對き等級が合	・野便名音配番 H、OM 名名	P 一	中急遭可歸國工本部七者外多數	「関ジ諸僚手続き 月下進行中の中で、衛は新俊手続き 日下進行中の中	せ以中年化政券發行銀行年設置でおり取りの日本の	三人名 解的亲亲言	
作书《中读《不成》中先七節亦七十五候《硬勢》	が 二三二、五〇二二、四〇二一、四〇二二、四〇二二、四〇二二、四〇二二、四〇二二、四〇二二、四	商	七馬八千七頃年米豊か十二馬二千萬七百二十一頭中坂良御及縣極十	穀物檢查狀況	政府所公 17日星 4天	人工取扱がオヨ中即	() (伯林十四日後) 在伯林日本祭 () 第1880 () 通過	, 於果可依如子該銀行士法律上獨立一爭里們 货幣與關申解決策之里	換級行銀行改置来サ可決のタセコ(伯林)と「複談内閣会員と全	L ^聯 監	
4年にむ 反動大きな Lang	大三、四〇 大三、		17.履露e11千百五十九届家+百十一千九百九十四页航七九千六百九十	総様のいい	「小切事」 一九六世 平、『公	報外の接受も停止の気のドナ大田を指置又も公安維持の間で緊急な	在獨日人歸國	行設置可決	獨兌換劣發	中國 政局	

.	颚	יט צ	9	百		4		,	第											-	:	報				日				1	详			i	Ŋ				The country of	11	八十	片月	儿年	2	骨派	大	12-11-11					種 :				<u>u)</u>	==0
見中一致対失하고月殘迷を狀態で	・ 一き講究せ事小世子也のの「男女子 四列着き機會里分の風務委員會是百分		一小刀工事要子者々進行中院長金領	岩陳情が・小本學院系費中・三年月	恋、很更要、要生育者氏外收入可能一 布教堂斗金能本末關係且信徒鄉鎮	女子部を特段がそ同時の簡泉佛教	一 安職二豆教鞭をな川思の付斗漸次	□三經費5元當計五数師七三年久	祖紀と可学の博力をはり旦月射や一報の日本の東次紹介もいのリカ元來本	値泉佛教惟一學院司情況その可本	一金龍大乘雨	長及蓄産同業	午前十時早日宮川郡		業組合評議員		否七中都不知前及日日司(濟外)	サス募集中のリ星総金額斗分給與	- 女東京のの付送をお西鮮の五分送	日本東京震災の二百国を西鮮水害	資務ハヨモ日済州面募集金中一千	三進川州のを毎月平均二十七段式一き面内各里州分配の小募集のその	集が七中湾州面のイモー千二百回	駐在所で通牒す後から教授金子夢	是没是改考工工等下各面事格所斗!	民教濟	を外の報が	齊州 引 催 足	・ 衛星的 - 5 昭耳 6 耳綱をている	中蔵年的の 足版重的な事と中の中の日殿重の原間の中間の日常分間機綱が	今の殿重調査から暴利의商人の有な	今下美者。外的一物品質具はそうで	平野東省十一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一	むりそり管内駐在所の月上宮行むこ	災以後至奸府暴利避者發重可取締命中諮問協議む非常月出帝日日本との地方、「忠南江景勢終署の村今帝東京大震合評議員者召集可立左記事項司對	徹白	江景署の好	さん 皆立豆其名以及有很市山山生	ひその此顧問等 オリ対訪問対失	の常地の到着のユエ時間の促迫が一	き人のい コピュライス やなが識し	· スツ州無知尺童の中三可も豫神一次の何号希望可立二日刊窓席하り一	*生野スやのも模様の中多數も群し	3.可染名の扇人斗ニ可涂名のおじ みその此を但自己の權利の主張が パ	粉群教と不得巴司中無味可州王日和一	13とを持ちなり、 1911年のおいので、 1911年の日本順川邑を向おい	なべその手数校で幼年學生を引車「19年)	演+站台司工講演師二里司 中子慰	激き無視性で不別疑心を中すe器 に	人会・顕問幾人・此講演問一行ヨ *	やおドーに発えた父子とこう可諾 E 中厢的なり 聴講群衆を四方ニュ雲 o	寺開備がり呈該粉設師をが五渡十四半日舎人介立普通母校の村講演	川分局主作王同二十七日午後八時 當一行可管師可到著本章七甲本書號 司	一分とは、一分のでは、一分のでは、一分のでは、一分のでは、一分のでは、一分のでは、一分のでは、一分のでは、一分のでは、一分のでは、一分のでは、一分のでは、一分のでは、一分のでは、一分のでは、一分のでは、	州舎人里ではと同都以立及英學校 又上八月二十七日で平南昭川郡舎人 ゼ	順川講演	
	開催が立本學院の将來方針を俱體	水本學院者嗣察がり爲が昨去八日、收容がそり 金龍寺法務 崔仁澤氏	を展聘すい現今女生徒二十四名十	牧気中した女とリートラテ女女」が頻値後、婆茶香、李尚禺諸八小菱称	の教授別が立男子部のそ命圓祥、女子部のそ女教員を考聘が非宗全	月争先義捐む企額の不少な ニ 里州	の予引の最大目的のいかの即席の立學業のよいを者を小りはそそと	可必要も教育機関を完全可設備を	養理サ宣布レダールリトキリ元後 者数十人の會合可ルテリル佛教 B	至すを明幸可去月中旬の信徒有力	兩寺의獎學	(馬山)	斗學父兄諸氏小稱頌不己む中の斗	校長斗康大植氏の熟誠や附近人士・鹿の教育奬勵を勿論のサイギ材	すの學生の政容智の誠足なる道郡!	1室を代用かせり一班放室を含むいり一般以後の中部を含めて足のい間に	八交渉すい今年夏期休業を利用:	と接會幹事康大植 四氏가道郡のほう おいましょう	17方計으로司交長派付支援平司交長年司交長派付支援平司交	《畿道水原郡鳥山公立普通學校》	烏山公校增築	(釜山)	十四日朝の晉州王師任司の中の	一釜山州幣モヤッモ川田鑒的中で、富井池名及其州軍委任教寺帯で	和田慶正知事歸任	41	三、畜產同業組合傭人規程	及管理規程	二、音產同業組合基本財產設置。	一、新産司業組合合制見呈の事項を左斗如かり引	後二時半の閉會すめいそ同常日路	日説明ニヱ始む・圓満協談後同午 に改す 同都多記まる 御田上の イタ恵元	世界 はない はいままる はいまま はいまま はいまま はいまま はいま はいま はいま はいま はいま	水宗、徳積四面→除む外・七全部	の・諮問協議が呼ば日田帝 5日を一合評議員・召集の正左記事項・對	匹的 O 豆 嚴重施行 。	好商取網	「人子」	九月十六日午後八時三開を事	、定期総合準備の對む任員會に可認行を導	\婦△夜學開校式者九月十七日	午後七時早開催登事。 第四回定期総會書來十月一日	、西鮮水災可義捐董事	時の任貞会を開か立方記事項。	川青年日《月七本月十四日午8	員會・イイン	利川青年會任	1 仮思されたとは優さる B (順川)	世必要小児を登工主発は可引員を4月回腹判が早号特別の200	各の子が中間食者所謀がそ婚した。	1	香鸟所属专批群朴中股食量計劃過量及中科辦人會自數以上平期	市中二日市史西里野溪专头至60万里的河北州南岸州东		4月二世书所溪外别被手踢的张桥4里三百餘名4月遗憾于平	避憤憫	
三年二日十月及中二年福山"今七	百餘圏の途がの最家経済上一時五曜球だの附入天き前要も開業の耳り	餘石のユユ價額の星や九萬三千八世春潔繭のユ數景の一千三百七十	至が中今年以如かる共同販賞の附	加計可ユ品質や随時向上耳・各種		今日の至かの非常な政選の長足の	業者の研究敗良の依可の其效果で「驚賞」を開いている。	地外的对正好二世间本都叫對也發	自然二月分布耳の宮里天與四餐園は大の丁女子の日本四里生の東位之	スキエ架領4風土→養蠶上、適富 ・	すら地勢七大概山間解奥の地斗な」 最終産業端川郡や東鮮の北部の慶	技手 李晟焕 談	의新	端川	○何山東沿すり会』 見限十級日秋日	既司本報司掲載习以此大台七當局	六日の競技者平安少年庭球大會を 神の対力と競技を発生を表現の	を対対をプロト語とは引き	延 球 大 會	三教神命も募集を中の中東京震災山	ひと公文を發布すい方今各面 門村 日	四鮮水災で對から教務金を募集が地	11本月十八付見冬山・東京震災斗1小政済のき募集하や中の伊川郡聴り任	こお 八 五談決耳 外委員会選定お中 お	时の幾割も四郎の早幾割を東京の同ででプログラの	四年水災中對本田田可入不多論部務	所の到む會議を開か五東京震災斗の	ロモ伊川面々所内を서東京震災救11人矢刁舅。臣とま々誌上フオルプ東	5.代意义已中市5.代意义是	10000000000000000000000000000000000000	79一の中屋が	「江原道伊川郡の村や諸氏の發起斗」	新集	東於公 名 區另 一	X [[]	7日往簡易時代보音優良が子の早 忠	る 交別な でける 辨証 省局 2 試算	の文字がされて登録のユリリエ道當	"经位里再期中与志愿者为其前者是	豫備科一年本科書三年。至改定災		州島城内のの七公立農業機校や「ち	濟州農校增	の民本俊願以そ少が最関する。これ	とうとを明して アカ州番斗して 十二、一十二、一十二、一十二、一十二、一十二、一十二、一十二、一十二、一十二、一	すが 新型・所で製物・食にする 五	早七節・當す・中活困迫・矜惻 後には 別のの間では、	お着に墨箔の失むりの森山で、陽郡元堂面新院里会議が氏や自	金李兩氏의同意		五篇 同法粉橙仁澤氏二篇 同文	金龍寺二十四、同住持金紫絢八十十四十二十四十四十二十四十四十四十四十四十四十四十四十四十四十四十四十四十四	七勿論の鬼近郡人士の内所寺の大田の山田の山田の田の田田の田田の田田の田田の田田田田田田田田田田田田田田田	は子敬を記せ日日前かりを記念しているのでは本事院(全国	す 党語 セラボタル 変化 表で閉ぐ マー般 聴衆 ギ女子教育で急先が	東京・中間観点一場激切せ首胎を吐 不禁のは 一時 一日	用书咋男女倡徒八十名者曾集二 《分
整售专来然可及防□ F F B E F F E	四、所業の完整を期かり支険量を補助する	利可以替及可見此者施設可可可以,斯莱可收良资速者國對可有自		一、一般常業者の経管のと業務的	武技能の曹及平向上も圖するる一、一般繁業者の斯業の開せ智及	李 : : : : : : : : : : : : : : : : : : :	ユ軌途を進行なの不外が目みが工祭の父子なる サンス・アンス アンス・アンス アンス アンス アンス アンス アンス アンス アンス アンス アンス	ゼガスの日をグットユョト語人を Si E E Si E Si E Si E E S	使业界让严发业方法上刀命。 111 從可推測整个以三寸二型用の败良部。	¥方面斗器/BUT除地가多大計畫足 ♥プオス看光』A 遠遠前の今後吸収 ●	ユロ生風ガロ本郡の蠶葉十二前途 水	一般的發達を遂ずまりむり不能が同じ生産を置きる。	殿呈二萬枚以上、於廟·里一萬石/等	月号外列本那三星州今後叫掃立牧	なる好代ラ不能を引きの警察を反]法	前司里縣風の各八年日の日の豆庭	四少年四八州七世の世八号銀節を日の一日の一日の一日の一日の一日の一日の一日の一日の一日の一日の一日の一日の一日	マチナリ大学を開催されましれました。	延切	の引の引(釜川)	其任務于拘碍立八進行事七八疑也	心及文明の輸入を先唱が三東茶り」などである。日本の一番の一番の一番の一番の一番の一番の一番の一番の一番の一番の一番の一番の一番の	· 计计划计划作引用引导站计算器 生工型型 人物 + 氏 9 一人外 9 果無 速	そ面民數萬中の三面任者可は實校	四時刊東萊面三千二百餘戶刊居住 陰	8号復雜 司思対 り豆堪常處埋む川谷	1.1月在事務者執行中の中以所要し.1月代更多申りを明明による。1.1月、日本の一日、1.1月、日本・1.5月、1.1月、1.1月、1.1月、1.1月、1.1月、1.1月、1.1月、	日付東茨邦東茨加長の辞令を受して 	可謂一身兩役	都市八月司引五也可可引入江景 9月	及發展の耳・將來の七全鮮第三 スト	「中の引から一般を許かり江景を同じ	公内でいていたほういいととは、文章	19 七励山江景間有力者外自働車。	工最亭車為事大建築七十十月五	海彻斗 其他穀物輸出入? 多有 定到南江景平自古里有名为浦口?叶 夏周	の希望 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	江景市大發思一	STATE OF THE	4. 単のでは、 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1.	五七日七四郎教育の里が五東京後、手が五七日七七七十四年の日本日本の日本日本の日本日本の日本日本の日本日本	2111日中旬11日日中旬日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本	築機張		9十五日發新高丸。三送致事9	十箱もべ附おり呈府廳も經山も 面大震災に慰問すり呈府廳も經論 未際	山水産株式會社のロモ今般東京「晴か」(1)スプピア第四十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二	金川水雀川村沿町市 晚季	三十五分の教會的文字の中 "母	ユニ奇送ガイニ決定が五午後五 □	游金玉寨集中耳路捐金寨集金七 夜中	獲用金子募集を司げず所能水害 結果各面及。親司各属▼形張司 済州	内4副長會中開作中華別東震災 1	一日午後三時4 同都松江南 5 房 14 年 雨光州郡守倉品益太郎氏モ本月 14 年	教濟金募集協議 · 反	受頭も中の中(避路) 瑞り里右配所氏虫属急のも高減手所 198	プ船が中各々安緒紫葉のかか。] ^_
一方法者敬養者計製作の引わり、日	では、「大学・一川」・一十十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十	7月、稚窓は共同飼育の月、繭共同で1次は具共同勝入の可窓を建立、両条方と、	19年活動の王鑑種共同勝入り可以 良いてきを教える時代のストラン	社情導奨勵三世が日の平々不誇い	79 一股常業者外際管の七業務の19年の向上月日中間の七川の日 『ラック	不明の智識技能を長足的の三型 まって	「成する、そう今後如此む歩調豆斯」と、卒業程度以上の男子二十五名子」に、	そ制量一革命中全司公立普通學面	·水十五名叫不過都見女子是養成 1·4十五課目으로增加都只女子を	立二政授課目その科斗質智者合思な	1. 如間 + 衛四四月間 2. 是 近長中間 2. 四菱藍似智所制度 号一層改革 中間	上十國村八為中非七今年早日從 青四	2日の用の父子本郡蠶業界の日 練	モ法律的制裁機関号設置を以上す(FA)	七月中日月起以七卒公司影於黃二二	設立す立各方二星努力すりモ日 内日	ガ 聖計으로氏を疑心なり講習所 慶	何叫七條道局內村上多少間贊成	日今年一月分門本講習所是設立批談	貨幣をその中其子側を内できた一解的側道に9別に主義の月十七野心解的	代宗教の一派の長老首、京忠老道を	宗教六叶以对私腹者充满的叶之母的	も悲惨が顔色ニュ道徳を標度する。	明月七工夫量4可以以合以以早 小歌	*情かそ状態のサテ日禮拜堂學 今出	エユチ目のの音他駆咬、 インサー大派とロア連邦地域が自身生きをドー	こりたする場合をは、19部でおり、19部で五十餘名學生の解散すれる)の名	叶七無理む通知小头合으로不得 講習	僻道局●ヱ早日該講習所者解散 責仕選大も希望●ヱ単す!兄申京忠老 外平	魔犬+1622と145mmにおり 校別	十今八個月のヨッモョ 一般社合 いか	出長老数會党者借得が呼吸授む 員を輸送払展制不満日恩不能管房人 日子	また。 は に に に に に に に に に に に に に	忍平講智乐	外忙が可當地有志人士をも地方 章虫	94日同時年幹部者を諸般準備 の起の放け 14年	所集于目别! 医秋果上阴准让极小不可挽投。 里同運動協可对第四回 其利	月三十日の天安青年會の村各圏の町の	曾生 描 一	第四囘庭球大 借金	10年日中(七川) 江原	八十始作む侵島内支線工事で若	上事中の見い第一難闘の見處者 測む	TK 植甲尾鳥 K 操 (存 底 泉) è 時 1 重 中	仁川月尾水道 幸		1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1	7後早月+戦中の撃庁が1里次 龍泉 巡昇維新派コー協討職プリセ 龍泉	次中の可がり 数中の可がらから 一般の対象の 素質労働者に関する		r去十一月椰蟆祭《拜藏之 本各 特技 ************************************		所以 阿里姓氏 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	了多见证明 # 1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1	工生量が引数日間で延期では 多年	恋婦女形態の在む日子日本郎	沙川二件可力を中級はる時は 野紙
そ分解下の形面業技等一名ユヱ)Hぽ	方針の主智楽取締所増川出張所りるいのでは、	目習	サ待ち	此常	英竜菱盤衣を寺定りに近く女と一連の高から模範桑園総管者を指定す	展村老幼男女ヨ州周知智施当司 後年一角57 車及400 平野民産業治 後却	一段叫州西及川町中女兒蹇當去一行跡の中町中在桑園の合理的經營法一里。	●亦大規模の乾繭母→設置を豫し立道を外えるで加盟の駐繭の遺跡が遠隔も		『上屋を建設される官を選辞的』皇中を願いる新築すり生繭収引の理』	9 叶七建築投豆六十餘建坪中收一看破	脳하び4月9号今春ツモ四千涂 *期側) 建築すり中産物コ品位向上 >で	A制の乾繭場を設置が耳段合の 改良	外人名利卡 多河外原及海外上海南	西地洪艇南女史,八十餘名早刻 催却	F幼稚園斗婦人夜學部春設施日 諸氏	河東の 付き今春の同郡禮拝堂 智所・ちょう 見るをし 角作し きゅう	供文已文立军E	昨の籍々がの引(不學) 一十	以中當可少七日教育の對かの同一当題	ガラ子解散が引む。生を今日月 又役入りのり その経済の のぞりる 部		「閉道局門外州智可正子解散者」、	公會の野からの工利益の日で引き計19年前19年前	出席者不過三四人の中も今局員の有	· 助會小只之立里求員者小立至 地	0十餘名耳を回當日を吹替司里(人)の何もの智の星趙氏を見ずりましま	1月半十二十二十二十十十十十十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十	者趙鍾氏 音相對すらテフラ 中内	1の傳道局員の中で金百源以外 黄海	対近一個月の時間去八月二十	の巡廻の中其教會を修理が以下、第多ながする何道局のよう局では	字色中间中期首员的自己员 BE	カ 解 牧		世界かの時間組合員日子脱退 いおエ		月組合員の利子中三延清月日 ヤダの	하	●撥保品法庭價格単三分一三 セザン	中	組合理事不親切	中の4(贈泉) 記述数点 記述数点		斗将来敬展策り斗→り産薬戯 婦人=++・市街+一層撕張ユス市區 容→==	ر ھ	開作すると可出路は今日針人。地社会	公立問題學校內《日市民想談 強孜敬和 即出他王士十三日午後三時 年号生	起泉市民想談會	♥豫定の中の中(安州)	遊覧山水図君子美他存置等十世辰寛介寺開催がユ姜雄伯年	他的から安州官民有志の敬む	1	略·平安州人士4张邀4张和《广州湖伯翁+这简平壤兴湖展览》====		(は) (大学) 取りませる (大学) アンドラ (大学)	F有益の日中かりを敷: 質品 又
「村山泉元本(蛇川) 「サイ	1977年都鑑業界の新光明ののサカフタス本都鑑業界の新光明ののサカリー・	「展開号を件件付き本郡四蔵美中にストステ하り二司十二号十二号の服司な	バスモ尚且幼惟で寛 成り は排詞!!!!	を即味斗多大も期	印 型	カ豆可決 お立方今 st	素取締所建設期成り] ok	総更員を配置する。	七川日の來年度早日	の比判別の政治業者との	天前の三叶の父子を	のいー助かられるとい	近大砂関係星斯菜の三	- 五面長趙東均氏司會呈郡守命	百餘名の會集かい講演台を開	星智所内外 各何温長何長 地方有力 「で」 導送和百億四州 科マジ六日で衛記 「医	下衛面o 静沙會 E		黄原三氏小常選甲の日中(城市)			牛		- 「部の定期總督を開催する左記事項試験」	和會	では、		状治の中般務上	のせ工繁昌の 労事務小友能引い(冬達載等和最等面引務所で批方)・イ	世事務所移轉 上降	名不正する と 河東ン 査破	一旦當日一般人士	氏女史七終乃不聽书五晉州 夕。	中ユ無限が勘告書前ツムト、 勿論の三数人者三更が留任	解発書を提出すりそ 写一般	む自由者子の天然的本能	の瀬足むなのかの中其學生の味の	稚園學生・豆言ないいと	七八号音の四分の一三司刀子のより入る外号を立めた。	(江田) る母也の日夜學	幼稚園學生者斗婦人夜日人の責任者ネススセラ	サクサリチャンカリロ	中常性性性上甲里以外有四对数限于充分可数投入	學經十数投 十當地數人	英 列 章	B女!5月14女女子并总片**未来早新運命+開拓かゆ	改鞭す執当 中熱心教授 当中常 朴泰鳳氏/竹甲四十解名 3 夜壁質人 2 5 氷斗八角質	ナビースのコービルをし	後援 每日申報	E E E	鮹	沿 复四 焦 力 生	上手工半くま	胞	擔任員	収入 がら、工豪中丁上大学完
		(日刊月 日本年 · 日本包	할 것이 입술년 안이		0	日 早三叉之时代	것도 얼마	얼은 뜻빗게진지를당하야 하다	卦引外五十年正则公司至100年日,	马马马马的 医多耳马马氏征 计多时间 医二甲甲二甲甲甲甲甲甲甲甲甲甲甲甲甲甲甲甲甲甲甲甲甲甲甲甲甲甲甲甲甲甲甲甲甲	3 可以对下五十二	ころりりょうじりょう	二星终即少为彭州	ススリモ▲コミのリモ母社の 中	하다나는지금도			· 하 고			同二十九日 技術試験 一		3		海員發以废刊月七航海機關別	募集	仁川浴着貞菊	一一种美国厅		中四百二名を辟雑男生999	查發表叫依非里十二日現在釜山町	耐む中釜山水上祭祭署の村調	今の見早时釜山上陸がそ同胞が毎一年般関東地方大震災の罹が呼七日	生還故國의同胞數	(HE)	可能を肚親者成科学可引	や脚本으 星新派寅割き興行的 安十四日早旬外里愛館 5 서数	一去十三日の仁川の到着すり	水害攻害で対抗炎等が素を目で役者を網羅が中各地を巡廻	「は組織多天民劇画一行七一	学 天民劇園來口	7年(御邊)	두 미 는 글 는 라	19月号も感想するスユ朴泰月 10月後宵の中七三河国王一	3十餘名4月對かり金永斗氏	で演覧を禁	で諸氏 甲型	111	申報江景支局	} 4	支	力生水浴會	すくなる	時取扱者	局長朴錫圭	
	石野野									•				尼斯君思岩面言	可龙水亭岩面至														7	李		-			日本東フェロオ	固成那大可面公												子牛				固城郡固城面德仙里	•			那皂焦 旧 料 难 固 功	
	常雄		•					4	占目	A																				哭 治 記					<u> </u>	公奚里								:				子	ッ 未		;	仙里				巩支局 記 置	
-			一秒冬洋服	に月く	一年以上	職が父子見が入る卒業	が季勿逸不修簿記學一					超域器以 经 间第11里			李	ロ女君ノ	司及及で									7		<i>S</i>			-												李			固城郡大可面松溪里						李	£		固城郑固城西德仙里	•	
	洋 夜 換 城中 西東村	順關進見本隨求送呈 編物 用毛 絲新 到着	ル 特 信 調	卫耳弟者	华民士小三条沿至	後依賴紹介自裁與編要者二	以上に対している。 「日本の一年日本の一年日本の一年日本の一年日本の一年日本の一年日本の一年日本の一年	專修學院	新學期生徒募集 ■ 學與例如日本不過一個人		Î			4	媑	は東君プロで本名と	J. III. CARE IS									木	目						固成即固城面處山里										鎭		•	面松溪里		•			.	剑	į		面德仙里		
il i	洋 ^號 行		進		į	観送す	が行行は等点は	リーの八九番地	で得せられた。		Š	高		?	共一			-			,-	-				金	重		·					•									萬	ĵ	-						- ·- ·	3	ζ				